

【開催日】平成23年2月18日（金） 【会場】都市センターホテル・コスモスホール

国民的課題である「地域医療の再生」を図るためには、医療機能の分化・連携（「医療連携」）を推進することにより、急性期から回復期、そして在宅医療に至るまで、地域全体で切れ目なく必要な医療が提供される「地域完結型医療」を実現していくことが、極めて重要になっています。

平成24年度までの現行の医療計画では、4疾病5事業ごとの医療連携体制の構築が求められているところですが、国においては、昨年未より、地域医療連携等の点でより実効性の高いものとするを目的に、医療計画の見直し等について検討が始まっています。

こうした中、今後、地域の医療機関にとっては、医療機関等相互の結びつきを一層密にするとともに、連携の強化等を通じて経営の持続可能性を高めていくことがますます求められるのではないのでしょうか。

そこで、このセミナーでは、地域医療の最前線で活躍される講師からの実践事例を通じて、「地域完結型医療」の実現に至った病院経営のノウハウを研究するとともに、各医療機関が、地域で生活する方々の安心・信頼を確保しつつ、安定した経営基盤を構築するための具体的な方策について、皆さんとともに考えます。

09:50~10:20	受付（30分）
10:20~10:30 （10分）	オリエンテーション 開会のごあいさつ 独立行政法人福祉医療機構 理事長 <small>ながの ひろし</small> 長野 洋
10:30~11:50 （80分）	「医療機能の分化・連携を通じて地域完結型医療に至った病院の経営とは」 【講師】 <small>どうせんかい けいじゅ</small> 社会医療法人財団董仙会 患寿総合病院 理事長・院長 <small>かんの まさひろ</small> 神野 正博 氏
11:50~12:50	休憩（60分） ☞ 医療貸付融資相談コーナー開設
12:50~13:00 （10分）	「医療機関に対する福祉医療機構の融資制度について」 <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 医療貸付部 医療審査課
パネルディスカッション「地域完結型医療の実現に至った病院経営のノウハウとは」	
13:00~13:10 （10分）	イントロダクション 【コーディネーター】独立行政法人福祉医療機構 理事 <small>せがみ きよたか</small> 瀬上 清貴
13:10~13:40 （30分）	実践事例①「野村病院が目指す地域完結型医療の実践」 【講師・パネリスト】医療法人財団慈生会 野村病院 理事長・院長 <small>のむら こうじ</small> 野村 幸史 氏
13:40~14:10 （30分）	実践事例②「地域連携に対する徳山医師会病院の取り組み」 【講師・パネリスト】社団法人徳山医師会 オープンシステム徳山医師会病院 会長・理事長 <small>おかもと ふじあき</small> 岡本 富士昭 氏
14:10~14:40 （30分）	実践事例③「シームレスな医療・介護連携の実現に向けて」 【講師・パネリスト】特定医療法人社団高橋病院 理事長・院長 <small>たか はし はじめ</small> 高橋 肇 氏
14:40~14:50	休憩（10分）
14:50~15:50	パネルディスカッション（60分）
15:50~16:00	休憩（10分）
16:00~16:30 （30分）	「これからの事業展開を進める上での経営分析の活用 —2009年度 病医院の経営分析参考指標から—」 <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 経営支援室

※ 講師および講義内容に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。